

インフルエンザについて（注意喚起）

南山大学保健センター

インフルエンザを疑ったら以下を参考にしてください。

インフルエンザに罹患した場合、学校保健安全法に基づき出席停止になります。

出席停止基準は『発症した後、5日を経過し、かつ解熱した後、2日を経過するまで』です。この2つの条件を必ず守らなければなりません。医療機関を受診した際に主治医に出席停止期間を確認してください。

※本学では、インフルエンザによる授業欠席は公欠扱いにはなりません。

授業担当教員の指示に従い、必要に応じ、診断書等を提示してください。

【インフルエンザの症状】

38度近い発熱・頭痛・倦怠感・関節痛・咽頭痛・鼻汁など

【インフルエンザ出席停止期間早見表】

	発症日	発症後							
	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
発症後1日目に解熱した場合	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目	発症後4日目	発症後5日目			
	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能		
発症後2日目に解熱した場合	発熱	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目	発症後5日目			
	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能		
発症後3日目に解熱した場合	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目			
	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能		
発症後4日目に解熱した場合	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目		
	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能	
発症後5日目に解熱した場合	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目	
	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能

【朝起きて体調が悪いと感じたときは】

○体温測定をし、37度台後半から38度以上の高熱がある場合

・すぐに近くの医療機関を受診してください。

保健センターではインフルエンザの検査や薬を処方することはできません。

○体温測定をし、37度台前半でインフルエンザの症状がない場合

・無理をせず、自宅で療養することが一番ですが、登校できそうな場合は必ずマスクを着用してください。

ワクチン接種していると症状が軽くなることもありますが、インフルエンザに罹患していることには変わりありません。

インフルエンザと診断されたら、処方された薬を指示通りに使用し、十分な休養としっかり栄養をとる事を心がけ療養しましょう。授業の単位も気になりますが、無理に出席することで回復が遅れることがありますし、周囲の人に感染させてしまう可能性もあります。

予防として、
日頃よりマスク着用、
手洗い・うがいを
心がけてください。

以上